


ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ : <http://www.bosch.co.jp>
〒150-8360 東京都渋谷区渋谷 3-6-7

コールセンターフリーダイヤル

 **0120-345-762**

(土・日・祝日を除く、午前9:00~午後6:00)

* 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161
をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルのご利用
はできませんのでご了承ください。



F 016 L81 241 (2016.02)

バッテリーヘッジトリマー AHS 50-20LI



取扱説明書（保証書）

このたびは、弊社バッテリーヘッジトリマーをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。
- 充電については、『充電器の取扱説明書』を併せてお読みください。

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がございましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。



目次

●安全上のご注意	
警告表示の区分	2
バッテリー工具全般についての注意事項	2
バッテリーヘッジトリマーについての注意事項	9
充電器についての注意事項	15
●リサイクルのために	
使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください	17
●本製品について	
用途	18
各部の名称	18
仕様	19
標準付属品	20
●使い方	
バッテリーを準備する	21
作業する	25
●困ったときは	
故障かな?と思ったら	30
修理を依頼するときは	33
●お手入れと保管	
クリーニング	34
保管	34

ご安全上
注意の

のリサイ
クルに
たため

つ本製
品に
いて

使
い
方




困
った
とき
は

保
お
手
入
れ
と
管

安全上のご注意

- ◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は  危険、 警告、 注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。



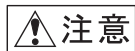
危険

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。




警告

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。



注意

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

バッテリー工具全般についての注意事項

ここでは、バッテリー工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいたバッテリーヘッジトリマーには、当てはまらない項目も含まれています。

⚠ 危険

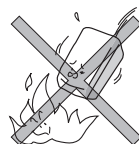
ご安全上の注意

1. 専用のバッテリー以外を使用しないでください。

- ◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー以外は充電しないでください。
- ◆ 改造したバッテリー（分解して、セルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。

工具本体の性能や安全性を損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発火などの原因になります。

2. バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。

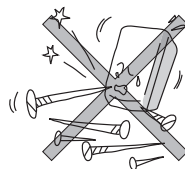


3. バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたりしないでください。

4. バッテリーを分解したり、改造したりしないでください。

5. バッテリーの端子間を短絡させないでください。

- ◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。



6. バッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所で充電・使用・保管しないでください。

発熱・発火・破裂の恐れがあります。

7. 専用の充電器以外では、充電しないでください。

- ◆ 他の充電器でバッテリーを充電しないでください。

バッテリーの液漏れや発熱、破裂の恐れがあります。



警告

1. 正しく充電してください。

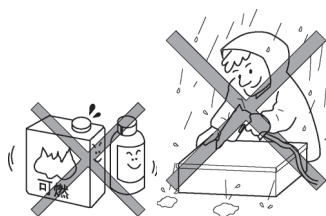
- ◆ 充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では、使用しないでください。
- ◆ 温度が 0℃未満、または温度が 45℃以上ではバッテリーを充電しないでください。
- ◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中、バッテリーや充電器を布などで覆わないでください。
- ◆ 充電器を使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

2. 感電に注意してください。

- ◆ ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

3. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ◆ バッテリー工具、充電器、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
- ◆ 作業場は十分に明るくしてください。
- ◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。



4. 保護めがねを使用してください。

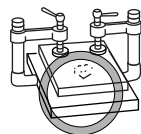
- ◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

5. 防音保護具を着用してください。

- ◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

6. 加工するものをしっかりと固定してください。

- ◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手でバッテリー工具を使用できます。



7. 次の場合は、バッテリー工具のスイッチを切り、バッテリーを本体から抜いてください。

- ◆ 使用しない、または修理する場合。
- ◆ 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ◆ その他危険が予想される場合。



8. 不意な始動は避けてください。

- ◆ スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ◆ バッテリーを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

9. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ◆ この取扱説明書、およびボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

10. バッテリーの液が目に入ったら直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

11. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

12. ご使用済みのバッテリーは、一般家庭ゴミとして捨てないでください。

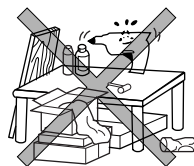
捨てられたバッテリーが、ゴミ収集車内などで破壊されてショートし、発火・発煙の原因になる恐れがあります。



注 意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



2. 子供を近づけないでください。

- ◆ 作業員以外、バッテリー工具や充電器のコードに触れさせないでください。
- ◆ 作業員以外、作業場へ近づけないでください。

3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
- ◆ バッテリー工具やバッテリーを、温度が 50℃以上になる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

4. 無理して使用しないでください。

- ◆ 安全に能率よく作業するために、バッテリー工具の能力に合った速さで作業してください。
- ◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

5. 作業に合ったバッテリー工具を使用してください。

- ◆ 小型のバッテリー工具やアタッチメントは、大型のバッテリー工具で行う作業には使用しないでください。
- ◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

6. きちんとした服装で作業してください。

- ◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
- ◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- ◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。



7. バッテリー工具は、注意深く手入れをしてください。

- ◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ◆ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ◆ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、またはポッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- ◆ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- ◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- ◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。



9. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ◆ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。



10. 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。

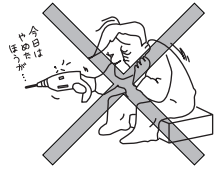
- ◆ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外されていることを確認してください。

11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ◆ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

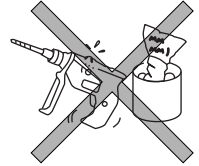
12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ◆ バッテリー工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。



13. 損傷した部品がないか点検してください。

- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての個所に異常がないか確認してください。
- ◆ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落したり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
- ◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ スイッチで始動、および停止操作のできないバッテリー工具は、使用しないでください。



14. バッテリー工具の修理は、専門店で依頼してください。

- ◆ サービスマン以外の方はバッテリー工具、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆ バッテリー工具が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

バッテリーヘッジトリマーについての注意事項

バッテリー工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、ヘッジトリマーをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

ご安全
上の
意の



警告

1. 使用するバッテリーは、取扱説明書に指定してあるものを装着してください。
 - ◆ 指定外のバッテリーを装着すると、本体に支障をきたすばかりでなく、発煙・発火の原因になります。
2. 取扱説明書に記載されている用途以外、または能力以上の作業には使用しないでください。
特にモーターをロックさせるなどの無理な使用はしないでください。
 - ◆ 発煙・発火また思わぬ事故の原因になります。
3. 使用に問題がないことを確認してください。
補助ハンドルやハンドカバーが確実に取り付けられているか、ブレードを取り付けているネジが緩んでいないか、その他問題がないかチェックしてください。問題があるときは、使用せずに修理を依頼してください。
 - ◆ 多くの事故は、点検作業を怠ったときに起きています。
4. 本機の操作に知識のない人や、他の人に借りて作業をする人は、安全作業の教育を受けてから使用してください。
 - ◆ 安全作業の知識がないまま作業すると、けがの原因になります。
5. 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、必ず「補助ハンドルスイッチ」や「ハンドルスイッチ」に指が掛かっていないことを確かめたうえで、バッテリーを取り付けたり、本機を持ち上げたり、移動したりしてください。
 - ◆ スイッチに指を掛けて運んだり、触れたり、バッテリーを取り付けたりすると、事故の原因になります。

6. 作業するときは、袖口がきちんと閉まる長袖の作業服、すそ閉まりのよい長ズボンを着用してください。
 - ◆ 着用しないと、けがの原因になります。
7. 安全のため、防護用具を着用してください。保護めがねは必ず着用してください。
状況に応じ、防じんマスク・ヘルメット・滑り止め付き安全靴、騒音からの保護のため、防音保護具を着用してください。
 - ◆ 騒音は、難聴の原因になります。
8. 作業する前に、必ず潤滑油スプレーなどでブレードに注油してください。
9. 日中や、十分に明るい照明の下で作業してください。
 - ◆ 暗い場所での作業は、けがの原因になります。
10. 使用する前に、3 m以内に人や動物、機械などがいないことを、必ず確認してください。また、使用中も3 m以内に近づけないでください。
 - ◆ 3 m以内に近づくと、けがの原因になります。
11. 作業中は、関係者以外の人や子供を近づけないでください。
 - ◆ 気が散ると、集中できなくなります。
12. ブレード（刃）を絶対に、つかまないでください。
 - ◆ けがの原因になります。
13. 可燃性の液体・ガス・粉じんが発生し、爆発しやすい環境で刈り込みを行わないでください。
 - ◆ 本体から火花が出ると、引火する恐れがあります。
14. 雨中での作業や、ぬれた植木の刈り込みは行わないでください。
 - ◆ 感電の恐れがあります。
 - ◆ バッテリーが発煙、発火、破裂する恐れがあります。

15. 使用中に振り回されないよう、本体を確実に保持して作業してください。
 - ◆ 確実に保持しないと、けがの原因になります。
16. 脚立やはしごに乗って作業するときは、安全な体勢で作業してください。
 - ◆ 無理な姿勢で作業すると、けがや事故の原因になります。
17. 無理な姿勢で作業しないでください。常に確実な足場とバランスを保ってください。
 - ◆ 予期しない状況が生じた場合でも、より確実に操作できます。
18. スイッチで操作できない場合は、使用を中止してください。スイッチで操作できないヘッジトリマーは危険です。修理を依頼してください。
 - ◆ そのまま使用していると、けがや事故の原因になります。
19. 作業中は、必ず絶縁されたグリップ面で本体を保持してください。
 - ◆ 通電している電線に接触し、本体の金属部に電気が流れると、感電の恐れがあります。絶縁部で保持していると、感電する危険が小さくなります。
20. 使用中は、本体の先端部分やブレード（刃）に、手や顔を近づけないでください。
 - ◆ けがの原因になります。
21. 使用中は、注意を怠らず作業に集中してください。正常な判断ができるときに、使用してください。

疲れているとき、薬やアルコールを飲んでいるときは、使用しないでください。

 - ◆ 使用中に少しでも注意をそらすと、重傷を負う恐れがあります。

22. 使用中に本機の調子が悪くなったり、異常音がしたりしたときは、直ちに「スイッチ」を切ってください。使用を中止し、お買い求めの販売店またはポッシュ電動工具サービスセンターに点検・修理を依頼してください。

◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。

23. 太い枝などが挟まってブレードが動かなくなったときは、必ずスイッチを切ってから取り除いてください。
また、無理に本体をこじたりしないでください。

◆ スイッチを切らないで行うと、事故や故障の原因になります。

24. 本機が作動しているときに切られた枝などを除去したり、切る枝を持って作業したりしないでください。

◆ けがの原因になります。

25. ブレードに詰まった枝などを除去するときは、「補助ハンドルスイッチ」や「ハンドルスイッチ」に指が掛からないように注意してください。

◆ けがの原因になります。

26. 作業中は、本機の音で、他の音が聞こえないことがあります。
常に周囲の状況に気を付けてください

27. 損傷したバッテリーを使用したり、不適切な使い方をしたりしないでください。バッテリーから蒸気が発生する場合があります。

蒸気が発生したときは、直ちに周囲を換気し、医者診断を受けてください。

◆ 蒸気は呼吸器を刺激する恐れがあります。

28. バッテリーを乱暴に扱うと液漏れが発生する場合があります。その場合、直接手で触れないでください。誤って触れた場合は水で十分洗い流してください。バッテリーの液が目に入った場合、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。
- ◆ バッテリーから漏れた液は炎症ややけどをもたらす恐れがあります。
29. 誤って落としたり、ぶついたりしたときは、先端工具や本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
- ◆ 破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。
30. 使用していないバッテリーは、端子がショートするのを防ぐため、クリップ、硬貨、カギ、釘、ネジなど金属から遠ざけてください。
- ◆ バッテリーの端子がショートすると、やけど・火災の原因になります。
31. ハンドカバーを持って本体を持ち運んだりしないでください。
- ◆ 故障の原因になります。
32. 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、調整・付属品の交換・保管をするときは、必ずバッテリーを取り外してください。
- ◆ バッテリーを取り付けたままにすると、けがの原因になります。
33. バッテリーが装着されたヘッジトリマーは、子どもの手の届かないところに置いてください。本機の使用に慣れていない人やこれらの使用説明を読んでいない人に使用させないでください。
- ◆ 使用方法を知らない人が使用すると電動工具はたいへん危険です。
34. ブレード（刃）を交換するときは、必ずブレードカバーを取り付けてください。
- ◆ ブレード（刃）を露出したままにすると、けがの原因になります。



注 意

1. 本体部品や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ◆ 確実でないと外れたりし、けがの原因になります。
2. 作業を始める前に、小石や枝などの異物がないことを確認してください。また、壁や縁石などの障害物にブレード（刃）を当てないでください。
 - ◆ 異物やブレード（刃）の破片が飛散すると、けがの原因になります。
3. 使用しないときや持ち運ぶときは、必ずブレードカバーを取り付けてください。
 - ◆ カバーを取り付けていないと、不意に作動したときけがの原因になります。
4. 本機を熱源から守ってください。例えば、強い日差しの下に長時間さらしたり、火気、水気、湿気のある場所の近くに置いたりしないでください。
 - ◆ 破裂する恐れがあります。

充電器についての注意事項

ここでは、充電器をお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

ご安全
注意の

警告

1. 電源プラグに合った電源コンセントを使用してください。
電源プラグの改造は、絶対に行わないでください。
アース回路付き充電器の電源プラグには、いかなるアダプターも取り付けないでください。
 - ◆ 純正電源プラグに適合した電源コンセントを使用しないと、感電の恐れがあります。
2. パイプ、ラジエーター、レンジ、冷蔵庫など、接地処理された媒体と身体が接触するのを避けてください。
 - ◆ 身体が接触すると、感電する恐れがあります。
3. 電源コードは乱暴に扱わないでください。
コードを使って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜いたりしないでください。
コードを熱、油、角のとがった場所、また可動部に近づけないでください。
 - ◆ コードが損傷したりもつれたりしていると、感電の恐れがあります。
4. やむを得ず、湿気の多い場所で充電器を使用する場合は、漏電遮断器（RCD）を設置して給電してください。
 - ◆ 漏電遮断器の設置で、感電する危険が低減されます。
5. 充電器は充電以外の用途に使用しないでください。
6. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
 - ◆ 爆発や火災の恐れがあります。

7. 充電器のバッテリー挿入部分には充電用端子があります。水や金属片などの異物を入れないでください。
8. 紙類や布類、畳、カーペット、ビニールなどの上や、綿ぼこりなどほこりの多い場所では充電しないでください。
 - ◆ 火災の恐れがあります。
9. 充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちに電源プラグを電源コンセントから抜き、充電を中止してください。
 - ◆ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

リサイクルのために

使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

ボッシュは一般社団法人JBRCに加盟し、使用済みバッテリー・工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ボッシュ電動工具取扱店、ボッシュ電動工具サービスセンター、またはJBRCリサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。



【<http://www.jbrc.com>】



Li-ion

のリ
サイ
クル
にル

この電動工具は、リチウムイオンバッテリーを使用しています。リチウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますよう、お願いいたします。ご使用済みのリチウムイオンバッテリーは、電動工具本体から取り外し、ショート防止のためバッテリー端子部に絶縁テープを貼ってお出してください。

本製品について

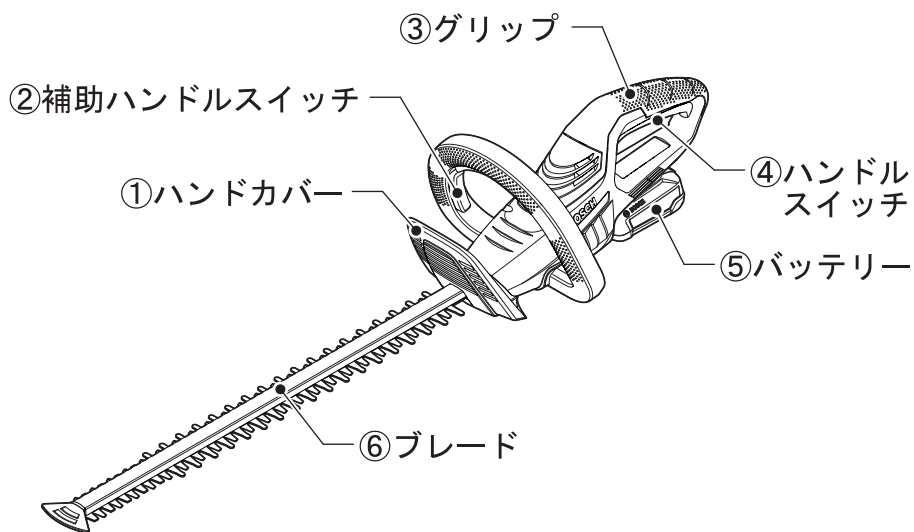
用途

- ◆ 植木、生け垣の刈り込み

※ 本製品は、ご家庭での使用を想定した製品です。

各部の名称

本
製
品
に
関
し
て



- ◆ イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

仕 様

本 体

型 番	AHS 50-20LI
定格電圧	DC18V
バッテリー容量	2.5Ah
ストローク数	1300min ⁻¹
刈り込み幅	500mm
最大切断能力*	20mm
連続作業時間*	約 50 分
質 量 (バッテリーを含む)	2.5kg
原産国	ハンガリー

*作業条件により、最大切断能力、連続作業時間は異なります。

バッテリー

電 圧	18V
容 量	2.5Ah
充電時間 (標準付属充電器使用時)	約 60 分 (空→フル充電)

充電器

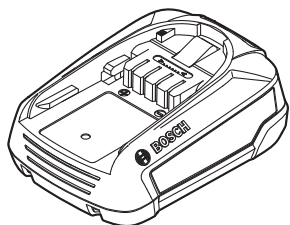
品 番	AL1830CV
電 源	AC100V, 50/60Hz
消費電力	45W
充電電圧	14.4~21.6V
質 量	約 400g
充電可能周囲温度	約 0~45℃
使用可能バッテリー*	リチウムイオン

*必ずボッシュ純正バッテリーを使用してください。

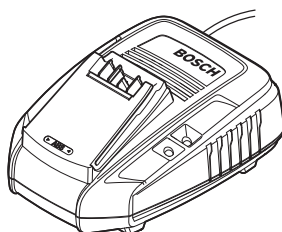
- ☞ 上記の充電時間は、最適条件での充電時間です。室温、バッテリーの温度や状態、電源電圧等の要因により多少長くなる場合があります。
- ☞ 使用可能バッテリーの品番は、ボッシュ電動工具カタログを参照いただくか、弊社コールセンターフリーダイヤルまでお尋ねください。(フリーダイヤルの番号は、本取扱説明書の裏表紙に記載されています。)

つ本
製
い
品
てに

標準付属品

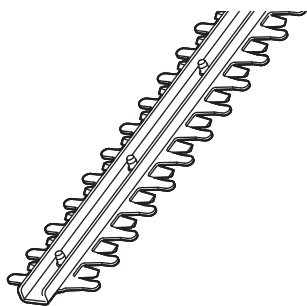


リチウムイオンバッテリー
2.5 Ah

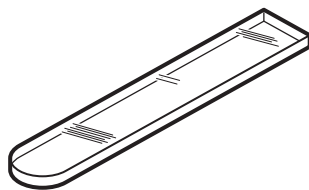


充電器

本
製
品
に
つ
い
て



ブレード (刃)
(本体装着済み)



ブレードカバー

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

使い方



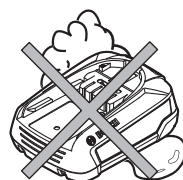
警告

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「ハンドルスイッチ④」および「補助ハンドルスイッチ②」に指を掛けないように注意してください。
- ◆ 作業をするとき以外は、ブレード⑥にブレードカバーを取り付けてください。

バッテリーを準備する

● バッテリー⑤を点検する

- バッテリーは弊社指定のものか？
- バッテリーから液漏れが発生していないか？
- バッテリー端子が傷んでいたり、汚れていたりしていないか？
- バッテリーは十分に充電されていて、消耗していないか？



使
い
方

● バッテリー⑤を充電する

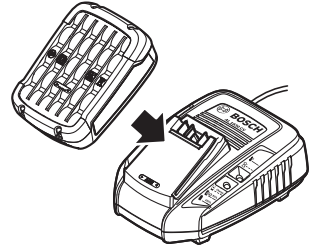
充電については、『充電器の取扱説明書』を併せてお読みください。



警告

- ◆ 破損防止のため、弊社指定の充電器を使って、バッテリー⑤を充電してください。
- ◆ バッテリー⑤が熱くなっているときは、冷やしてから充電してください。
- ◆ エンジン発電機・変圧器で充電器を使用しないでください。
- ◆ 電源に 100V が確実に供給されていることを確認してください。特に、延長ケーブルを使用するときは必ず事前に確認してください。
- ◆ バッテリー挿入口に異物が入らないよう注意してください。ショートの原因になります。

1. 充電器の電源プラグを電源コンセントに差し込み、表示ランプ（緑）の点灯を確認します。
2. 充電するバッテリー⑤を充電器のバッテリー挿入口に差し込みます。



Charge 急速充電が開始され、表示ランプ（緑）が早く点滅します。
 ☞ バッテリー⑤は、確実に充電器に差し込まれていないと充電されません。
 表示ランプ（緑）が点滅していることを、必ず確認してください。

GO 80% バッテリー容量の 80%まで充電されると、表示ランプ（緑）が遅い点滅に変わります。80%充電が完了した時点で使用することができます。

100% 充電が完了すると、表示ランプ（緑）は点灯状態に戻ります。
 ☞ バッテリー⑤が熱くなりすぎたり、逆に冷えすぎている場合、表示ランプ（赤）が点灯したままになり、充電を開始しません。バッテリー⑤が適正温度（0～45℃）になった時点で、充電器は自動的に充電を開始します。
 ただし、熱くなりすぎたバッテリー⑤は、できるだけ冷めてから充電を行うようにしてください。

3. 充電が完了したら、バッテリー⑤をバッテリー挿入口から抜き取ります。
4. 充電器の電源プラグを電源コンセントから抜き取ります。

ランプ表示と意味

充電の過程と充電状態を表示ランプの緑と赤で表示します。

表示ランプ緑の連続点灯



充電器の電源プラグを電源コンセントに差し込んだ状態です。
(バッテリーは挿入していない)

表示ランプ緑の早い点滅



挿入されたバッテリー⑤に急速充電を行っています。
急速充電は、バッテリー温度が0～45℃のとき可能です。

表示ランプ緑の遅い点滅



挿入されたバッテリー⑤が80%まで充電されました。
バッテリー⑤の使用が可能です。

表示ランプ緑の連続点灯



挿入されたバッテリー⑤の急速充電が完了した、または挿入されたバッテリー⑤が、フル充電状態です。

表示ランプ赤の連続点灯



警告！ 挿入されたバッテリー⑤が熱くなりすぎ、または冷えすぎています。

バッテリー⑤が適正温度に達した時点で自動的に急速充電を開始します。

表示ランプ赤の点滅



警告！ 挿入されたバッテリー⑤の不良、または接点不良。充電不可能。

- ☞ 仕様に記載されている充電時間は最適条件での充電時間です。室温、バッテリー⑤の温度や状態、電源電圧等の要因により多少長くなる場合があります。
- ☞ 正しく充電しても使用能力が著しく低下するようになった場合は、バッテリー⑤の寿命が尽きたと考えられます。新しいバッテリー⑤と交換してください。
- ☞ 付属のバッテリー⑤は出荷時に多少充電されていますが、初めて使用される場合は、充電器でバッテリー⑤をフル充電し、完全に充電されたことを確認してください。
- ☞ リチウムイオンバッテリーはその寿命を縮めることはなく、いつでも充電が可能です。充電を途中でやめてもバッテリー⑤を傷めることはありません。
- ☞ 本機には、電子セル保護システム（ECP機能）がついております。本体が過負荷になった場合や、バッテリー⑤が過放電または作業可能温度外になった場合には、バッテリー保護のために本体が自動的に停止します。

● バッテリー⑤を取り付ける・取り外す

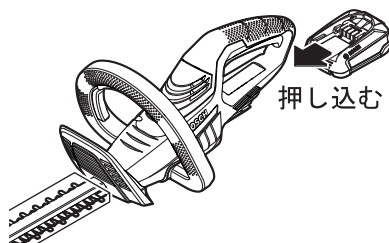


警告

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「補助ハンドルスイッチ②」や「ハンドルスイッチ④」に指が掛からないように注意してください。

取り付け

バッテリー⑤のツメを、本体のバッテリー取り付け部の溝に合わせ、矢印の方向に差し込みます。“カチッ”と音がするまで押し込んでください。



注意

- ◆ 不意の脱落を防ぐため、確実に固定されているか確認してください。

取り外し

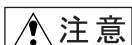
「バッテリー取り外しボタン」を押しながら、バッテリー⑤をヘッジトリマー本体から引き出します。

作業する



警告

- ◆ 使用するときには、本体の先端部分やブレード⑥に手や顔を近づけないでください。
- ◆ かみ込んだ枝などを取り除くときは、スイッチに手が掛からないように注意してください。
- ◆ 日中や、十分明るい照明の下で作業してください。
- ◆ 脚立やはしごなどに乗って作業するときは、安全な体勢で作業してください。
- ◆ 常に周囲の状況に気を付けて作業してください。



注意

- ◆ 炎天下での作業はできる限り避けてください。
炎天下で作業される場合は、暑さ対策をし、体調に十分注意してください。
- ◆ 刈り込みを始める前に、ワイヤーフェンスなどが隠れていないか確認してください。
- ◆ かみ込んだ枝などを取り除くときは、手や指がブレード⑥に触れないように注意してください。

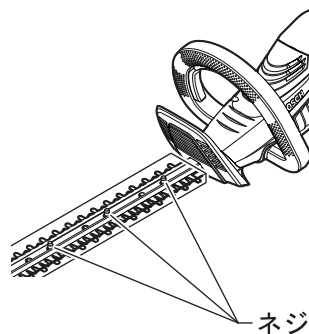
使
い
方


1 ブレード⑥を点検する

ブレード⑥にひび割れや変形などの異常がないか点検してください。

異常がある場合は使用を中止し、ボッシュ電動工具サービスセンターにブレード⑥の交換を依頼してください。

ブレード(刃)を取り付けているネジ(6本)が緩んでいないか点検してください。緩んでいる場合は、ヘックスローレンチで締めてください。



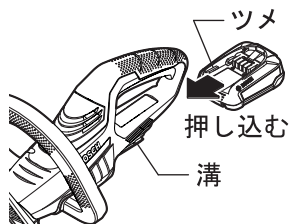
 ヘックスローレンチはサイズ T25 の市販品を使用してください。

2 ブレード⑥に注油する

潤滑剤スプレーなどで、ブレード⑥に油をさしてください。

3 本体にバッテリー⑤を取り付ける

バッテリー⑤のツメを、本体のバッテリー取り付け部の溝に合わせ、矢印の方向に差し込みます。“カチッ”と音がするまで押し込んでください。



注意

◆ 不意の脱落を防ぐため、確実に固定されているか確認してください。

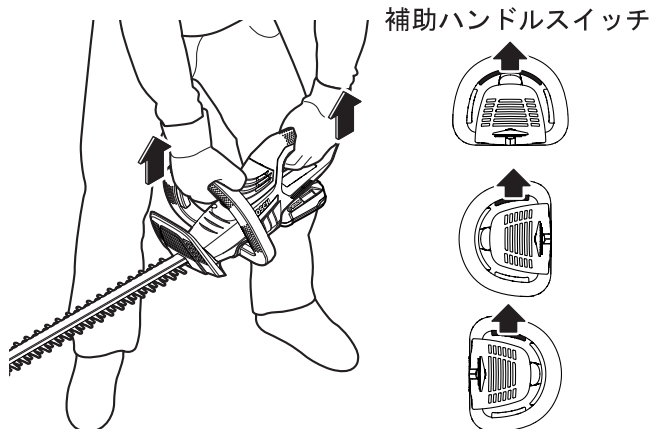
4 刈り込み作業をする

スイッチの“入”“切”

入：「補助ハンドルスイッチ②」を引き込みながら、「ハンドルスイッチ④」を引き込みます。

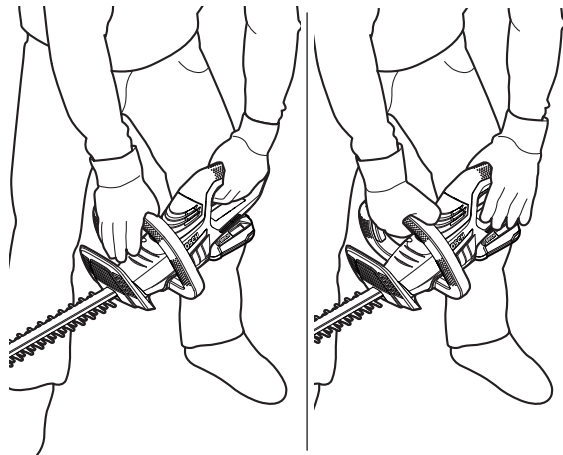
「補助ハンドルスイッチ②」は、3 個所にあります。作業に適した位置のスイッチを引き込んでください。

☞ 「補助ハンドルスイッチ②」と「ハンドルスイッチ④」の両方が引き込まれていないと、作動しません。



切：「補助ハンドルスイッチ②」または「ハンドルスイッチ④」から指を離します。

☞ 「補助ハンドルスイッチ②」と「ハンドルスイッチ④」のどちらか一方から指を離すと、作動は停止します。



警告

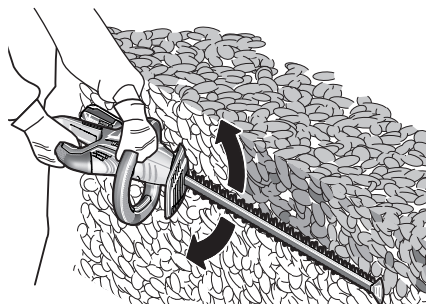
◆ スイッチから指を離して“切”にしても、ブレード⑥は数秒間作動し続けます。ブレード⑥が完全に止まるまで、待ってください。

☞ 自動で電源が“切”になったときは、スイッチを引き込み続けしないでください。

バッテリー⑤が破損する恐れがあります。

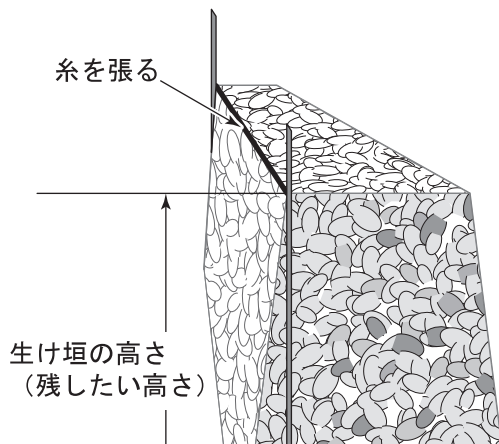
スイッチを入れ、進行方向に向かって本体を少し傾けながら、ゆっくりと移動させます。

- ☞ 直径 10mm 以上の太い枝は、あらかじめせん定しておくともスムーズに作業できます。
- ☞ ブレード⑥を数秒間軽く押し当てるようにすると、最大直径 20mm までの枝を刈り込むことができます。
- ☞ 生け垣を刈り込むときは、先に側面を刈り込んでから、上面を刈り込むときれいに刈り込めます。
- ☞ 側面を刈るときは、本体を下から上に向かって移動させると、きれいに刈れます。
- ☞ 生け垣の上部は枝が伸びやすいので多めに刈り込み、下部は少なめに刈り込むようにすると、よりバランスよくなります。



- ☞ 上面を刈るときは、いろいろな方向から刈ると、よりきれいに仕上がります。また、刈り込みたい高さに、生け垣の端から端まで糸を張り、糸の上を刈り込むようにすると、きれいに仕上げることができます。






ブレードに枝や異物がかみ込んで、ブレード⑥や本体に負荷がかかった場合、アンチロックカット機能が作動します。

①ブレード⑥が約3秒間ゆっくり動き、切り落とせるかどうかを、ヘッジトリマー本体が自己判断します。

②切り落とせない場合は、本体が自動停止します。

使
い
方

本体が停止した場合は、スイッチを切ってください。

 本体が停止している状態でスイッチを入れ続けると、故障の原因になります。

本機には、電子セル保護システム（ECP機能）がついております。本体が過負荷になった場合や、バッテリーが過放電または高温になった場合などに、バッテリー保護のために本体が自動的に停止します。

上記の状態が解消されると、再始動することができます。

本体が停止している状態で「補助ハンドルスイッチ②」や「ハンドルスイッチ④」を引き込み続けると、故障の原因になります。本体が突然停止したときは、作業を一時中断してください。

困ったときは

故障かな？と思ったら

- ① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
- ② 充電については、『充電器の取扱説明書』を読み直します。
- ③ 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症 状	原 因	対 処
動作しない	<p>「補助ハンドルスイッチ②」と「ハンドルスイッチ④」の両方が引き込まれていない</p> <p>バッテリー⑤が取り付けられていない</p> <p>バッテリー⑤が消耗している</p>	<p>「補助ハンドルスイッチ②」と「ハンドルスイッチ④」の両方を引き込む</p> <p>バッテリー⑤を取り付ける</p> <p>バッテリー⑤を充電する</p>
使用中に、ブレード⑥が反対方向に作動する、もしくはブレード⑥の動きが止まる	<p>直径 15mm 以上の枝を切断したり、ブレード⑥に異物がからんだりし、ヘッジトリマー本体に負荷がかかっている (アンチロックカット機能がはたらいた)</p> <p>本体内部が故障している</p> <p>バッテリー⑤が消耗している</p>	<p>直径 15mm 以上の枝は切断しない</p> <p>ブレード⑥にからんだ異物を取り除く</p> <p>ボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼する</p> <p>バッテリー⑤を充電する</p>

症 状	原 因	対 処
ブレード⑥の切れ味が悪くなった	ブレード⑥が摩耗している	ボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼する
	ブレード⑥が割れたり、欠けたりしている	ボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼する
モーターは起動するが、ブレード⑥が作動しない	本体内部が故障している	ボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼する
作業中、ブレード⑥が熱くなる	潤滑油不足でブレード⑥に過度の摩擦がおきている	潤滑油スプレーなどで注油する
	ブレード⑥が摩耗している	ボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼する
	ブレード⑥が割れたり、欠けたりしている	ボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼する
過度に振動したり、騒音がしたりする	本体が故障している	ボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼する
	潤滑油不足でブレードに過度の摩擦がおきている	潤滑油スプレーなどで注油する
	ブレード⑥が汚れている	ブレード⑥を清掃する
	作業の仕方が悪い	「刈り込み作業をする」を参照し、作業し直す

困ったときは

充電器

症 状	原 因	対 処
バッテリー⑤を挿入しても充電器の表示ランプが点灯しない	電源プラグが電源コンセントから抜けている	電源プラグを電源コンセントに確実に差し込む
バッテリー⑤を挿入しても充電器の表示ランプが点滅を始めない	充電器のバッテリー挿入口に異物が入り、バッテリー⑤と接点不良を起こしている バッテリー⑤が熱く（冷たく）なっている	異物を取り除く バッテリー⑤を挿入したままの状態にしておくと、バッテリー⑤が適正温度に達した時点で自動的に充電を開始します
充電してもフル充電しない。または、フル充電しても使用時間が短い	バッテリー⑤が長期間使用していないものが、購入直後である バッテリー⑤の寿命が尽きた	1時間ほど充電する バッテリー⑤を交換する
赤ランプが点灯した	バッテリー⑤が熱い（冷たい）	バッテリー⑤が適正温度（0～45℃）範囲に戻れば、充電器が自動的に充電を開始します
赤ランプが素早く点滅する	充電器とバッテリー⑤の接点部の接触不良 バッテリー⑤自体の寿命がきている	接続部の清掃でごみを除去してください 最寄りの販売店で、新品のバッテリー⑤をお求めください

困ったときは

修理を依頼するときは

- ◆ ご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーダイヤルまでお尋ねください。
- ◆ 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様の使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーダイヤル ☎ 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前9:00～午後6:00

※携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。
コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒360-0107 埼玉県熊谷市千代 39

TEL 048-536-7171 FAX 048-536-7176

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野 741-1

TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407


お手入れと保管

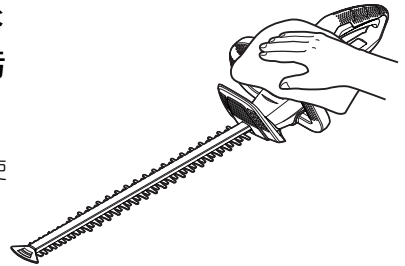


- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリー⑤を本体から取り外し、お手入れしてください。
- ◆ ブレードカバーを取り付けて、お手入れしてください。
- ◆ けがの発生を防ぐため、手袋を装着してブレード⑥のお手入れをしてください。

クリーニング

- ブレード⑥の両面、ブレード⑥とハウジングの間に付着した葉くずなどをブラシなどで落とす
- 乾いた、柔らかい布で、ブレード⑥に付いた樹脂や水気、本体の汚れをふき取る


 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使わないでください。

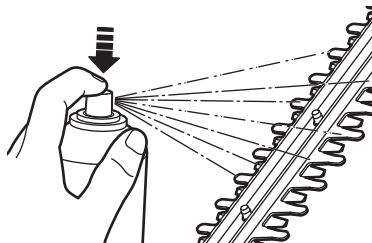


保管

- 潤滑油を塗布する

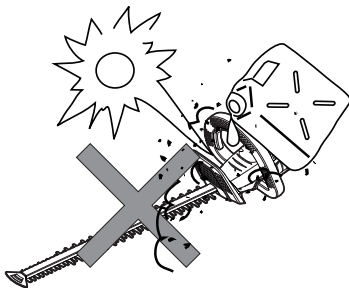
ブレード⑥がさびないように、ブレード⑥にスプレー式の潤滑油（市販品）を塗布し、ブレードカバーを取り付けて保管する。

 ブレード⑥の表面および一つ一つの刃の間にまんべんなく塗布してください。



● 使った後はバッテリー⑤を外し、きちんと保管する

- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。特に、バッテリーは 50℃以上になるところに置かない。
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。
- ショートを防ぐため、バッテリー端子に絶縁テープを貼る。



保
手
入
れ
と
管

ボッシュ電動工具保証書

品名	バッテリーヘッジトリマー
型式	AHS50-20LI
製造番号	※1
保証期間	お買上げ日より1年間
お買上げ日	年 月 日

※1 製造番号は本体のラベルに表示されています。

お客様	お名前
	ご住所 〒
	TEL FAX

本書は、記載内容の範囲で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
詳細は下記をご参照ください。

販売店・住所・TEL・FAX

ボッシュ株式会社 電動工具事業部

〒150-8360 東京都渋谷区渋谷3-6-7

TEL 03-5485-6161

ボッシュ電動工具サービスセンター TEL 048-536-7171

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本 TEL 092-963-3486

< 無料修理規定 >

- 取扱説明書、本体注意ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
- 無料修理をご依頼になる場合には、お買上げの販売店に商品と本書をご持参・ご提示いただき、お申しつけください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (ハ) 火災、風水害、地震、落雷、その他天災地変、公害、煙害、異常電圧、指定外の使用電源などによる故障及び損傷
 - (ニ) 工場でのライン作業等の連続長時間使用による故障及び損傷
 - (ホ) 消耗部品（バッテリー等）が損耗し交換修理を要する場合
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合
 - (ト) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 故障ではない点検、調整。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is only valid in Japan.
- 本書は再発行をいたしませんので、大切に保管してください。

- ご転居等の場合の修理ご依頼先は、お買上げ販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。

※この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

従いましてこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましておわかりにならない場合は、お買上げの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターまでお問い合わせください。

修理メモ